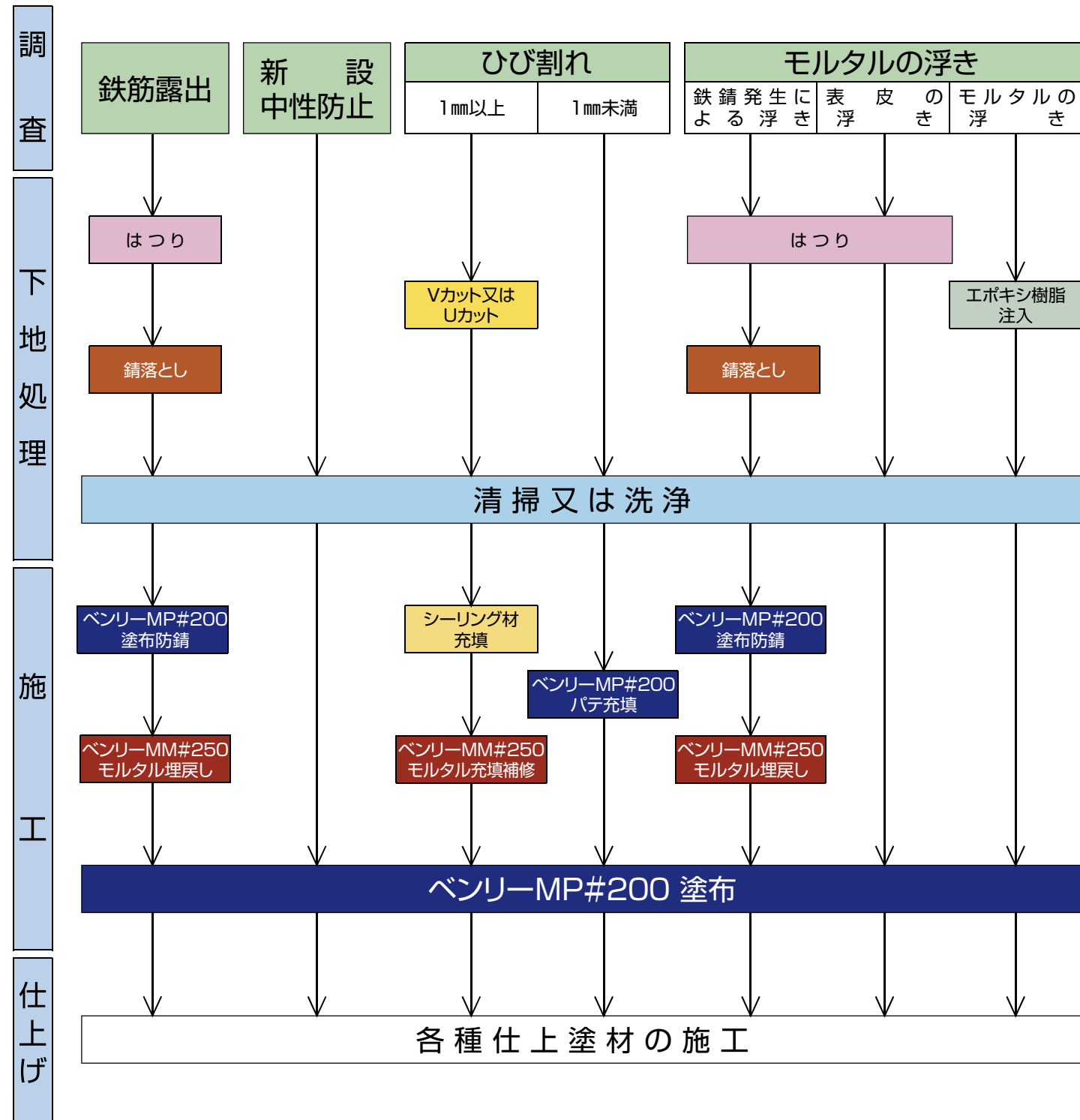


ベンリーMM/MP 施工フロー



BENRY

MP#200

MM#250

ベンリーMP#200
防錆ペースト (初期補修用プレミックスポリマーセメントペースト)

ベンリーMM#250
防食モルタル (初期補修用プレミックスポリマーセメントモルタル)

コンクリートの豆板やコールドジョイント補修用の材料です

接着性、耐透水性、防錆性、中性化抑止性に優れています

粉体と混和液とを1セットにした使いやすい荷姿で、
混練は専用混和液と水道水だけでよく調合ミスがありません



ISO 14001取得企業

施工要領・SDS等は別途ご請求下さい

プレミックスモルタルの総合開発メーカー
二瀬窯業株式会社
futase@mx2.tiki.ne.jp

本社・工場 福岡県飯塚市横田669
〒820-0044 tel(0948)22-0447 fax(0948)29-0289
関東工場 千葉県木更津市新港15-8
〒292-0836 tel(0438)30-7372 fax(0438)30-7472
福岡営業所 福岡県飯塚市横田669
〒820-0044 tel(0948)22-0447 fax(0948)29-0289

東京営業所 東京都港区芝2-27-8 マスマンビル 2F
〒105-0014 tel(03)6453-6685 fax(03)6453-6686
名古屋営業所 愛知県清須市西枇杷島町弁天45 ヤマモリビル 1F
〒452-0006 tel(052)509-2485 fax(052)509-2486
大阪営業所 大阪府大阪市港区市岡元町2-8-18 ワールドビル 2F
〒552-0002 tel(06)6583-3310 fax(06)6583-3325

二瀬窯業株式会社

Making quality premix mortar through research and development



防錆ペースト(初期補修用プレミックスポリマーセメントペースト)

ベンリーMP#200

適用塗厚(mm) 1mm 標準施工面積 12.5㎡/袋(1mm)

適用部位	適用下地	適用仕上げ
コンクリート、モルタル 鉄筋等	豆板、ジョイント、 ひび割れ等 (0.3mm未満)	仕上塗材、 陶磁器質タイル等

19.3kg缶 [粉体:15kg
混和液:4.3kg]

試験表 下記の試験結果は、試験方法によって定められた条件によって得られたデータであり、実際の現場での性能を保証しているものではありません。

二瀬産業株式会社 試験室

		ベンリーMP#200	要求性能
ひび割れ		浮き、ひび割れなし	浮き・ひび割れがないこと
防食性(120時間)		さびの発生なし	さびが発生しないこと
接着強さ [N/mm]	標準時(モルタル板)	2.9	0.6以上
	標準時(鉄板)	1.3	0.6以上
	温冷繰返し 10サイクル後	2.5	0.6以上

試験方法:公共住宅建設工事共通仕様書 別冊 機材の品質・性能基準「初期補修用プレミックスポリマーセメントペースト」

【ベンリーMP#200】

日本建築仕上材工業会登録
認定番号 1004013
放散等級区分表示 F☆☆☆☆
問い合わせ先 http://www.nsk-web.org/

【専用混和液】

日本建築仕上材工業会登録
認定番号 1004014
放散等級区分表示 F☆☆☆☆
問い合わせ先 http://www.nsk-web.org/



防食モルタル(初期補修用プレミックスポリマーセメントモルタル)

ベンリーMM#250

適用塗厚(mm) 2~5mm 標準施工面積 1.8㎡/袋(5mm)

適用部位	適用下地	適用仕上げ
コンクリート、 モルタル等	豆板、ジョイント、 欠損部等	仕上塗材、 陶磁器質タイル等

試験表 下記の試験結果は、試験方法によって定められた条件によって得られたデータであり、実際の現場での性能を保証しているものではありません。

二瀬産業株式会社 試験室

		ベンリーMM#250	要求性能
単位容積質量 [kg/ℓ]		2.16	1.80以上
保水性 保水率[%]		67	50以上
長さ変化 長さ変化率[%]		0.06	0.15以下
接着強さ [N/mm]	標準時	2.1	0.6以上
	温冷繰返し 10サイクル後	2.9	0.6以上
曲げ強さ [N/mm]		14.9	8.0以上
透水性 透水量[g]		1.7	3以下
中性化 深さ[mm]		0.4	3.0以下

試験方法:公共住宅建設工事共通仕様書 別冊 機材の品質・性能基準「初期補修用プレミックスポリマーセメントモルタル」

16.3kg缶 [粉体:15kg
混和液:1.3kg]

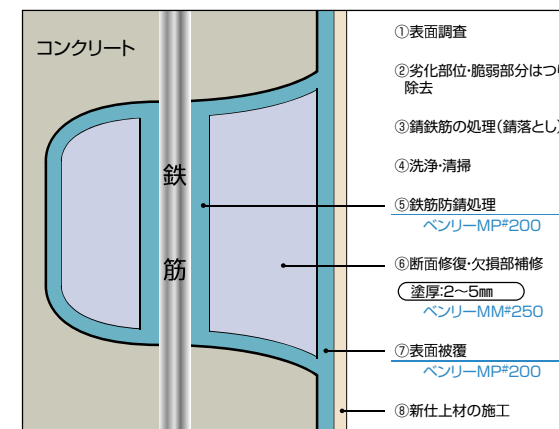
【ベンリーMM#250】

日本建築仕上材工業会登録
認定番号 1004015
放散等級区分表示 F☆☆☆☆
問い合わせ先 http://www.nsk-web.org/

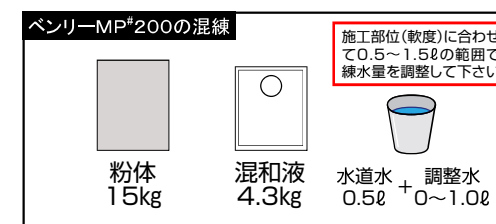
【専用混和液】

日本建築仕上材工業会登録
認定番号 1004016
放散等級区分表示 F☆☆☆☆
問い合わせ先 http://www.nsk-web.org/

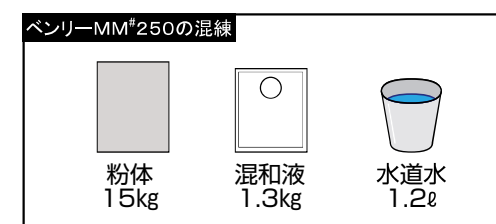
施工方法



- ①表面調査
- ②劣化部位・脆弱部分はつり、除去
- ③錆鉄筋の処理(錆落とし)
- ④洗浄・清掃
下地のぜい弱層・レイタンス・油分・汚れ等をワイヤブラシ・サンダー掛け等で除去し、水洗い清掃または高圧洗浄をおこなって下さい。
また、鉄筋が露出して発錆している場合はスクレーパー・ワイヤブラシ・研磨紙等で錆を除去して下さい。
※浮き・剥落の原因となりますので、下地の清掃は入念におこなって下さい。
- ⑤鉄筋防錆処理
ベンリーMP#200
- ⑥断面修復・欠損部補修
塗厚:2~5mm
ベンリーMM#250
- ⑦表面被覆
ベンリーMP#200
- ⑧新仕上材の施工



- ⑤鉄筋防錆処理(下地処理)
乾燥後、ベンリーMP#200を刷毛等でむらなく塗布して下さい。
※浮きや割れの原因となりますので、必ず下地へよく擦り込むように塗布して下さい。



- ⑥断面修復・欠損部補修
ベンリーMP#200の塗布後、ベンリーMM#250をジャンカ部や欠損部分にて圧をかけて充て込んで下さい。
※ベンリーMP#200塗布後、製品充て込みまでの工程間隔は、30分以内を目安として下さい。
※ダレ・割れの原因となりますので、1回の塗厚は標準仕様の塗厚を厳守して下さい。
※標準仕様の塗厚をこえる場合は2回以上に分けて塗り付けて下さい。その際の工程間隔は3日以上として下さい。
※塗り継ぐ場合は、下塗面は金ごて押えを避けて下さい。
※塗厚が壁で25mm、上げ裏で5mmをこえる場合は、ステンレスアンカーピン・ステンレス線等を併用して下さい。

- ⑦表面被覆
ベンリーMM#250を施工後(5時間以上経過)、充てん部と周辺の既存モルタル、既存コンクリートの境界面に幅150mm(目地振分け75mm)にわたってベンリーMP#200を刷毛で塗布して下さい。
※ひび割れの原因となりますので、標準仕様の塗厚を厳守して下さい。

- <養生>
通風や直射日光を避け、必要に応じて屋内では開口部の閉鎖、屋外ではシート掛け等の養生をおこなって下さい。また、施工後、降雨・降雪のおそれがある場合も、シート掛け等の養生をおこなって下さい。
※強度が出ないおそれがあるため、通風や直射日光により塗付け面の乾燥が激しい場合には、塗付け翌日以降に散水養生をおこなって下さい。
※初期の雨掛り等は、強度不足・白華の原因となりますので、シート掛け等の養生をおこなって下さい。白華した場合には水洗い等により除去してから、次工程の作業をおこなって下さい。
※次工程までは7日以上放置して下さい。

注意事項

- 1.施工前に補修面を十分に水洗・清掃して下さい。
- 2.気温が3℃以下及び3℃以下になると予想される場合は、施工は行わないで下さい。
- 3.直射日光・風雨時にはシート掛け等、十分な養生を行って下さい。
- 4.材料の保管は、湿気・通風を避ける場所にして下さい。
- 5.固まったものの使用は避けて下さい。
- 6.材料には混和液、練水その他、弊社が特に指定するもの以外は混入しないで下さい。
- 7.材料の硬化前の雨水等による濡れは、白華の原因となりますので注意して下さい。
- 8.材料の品質保持期間は製造後6ヶ月です。